

田原市博物館平常展

リト@葉っぱ切り絵

— 1枚の葉っぱで表現する世界 —

同時開催 太はらのアーティスト



2021.8.21^土—9.26^日

会場 田原市博物館 企画展示室2
主催 田原市教育委員会、田原市博物館
協力 あいちアール・ブリュットパートナーシップ事業
一般社団法人アティックアート

開館時間 | 午前 9 時-午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日 | 毎週月曜日(祝日の場合はその翌平日)
観 覧 料 | 一般 310 円(240 円)、小中学生 150 円(120 円)
()内は20人以上の団体割引料金です。

「今日より楽しい明日がきっと待ってる」
2021.5.16post



LITO_LEAFART
Instagram

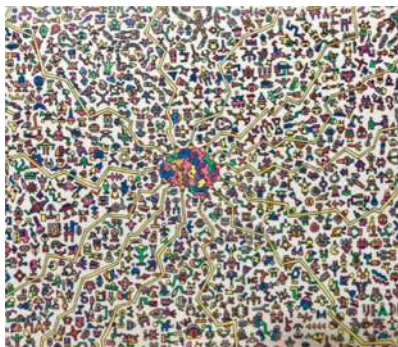
田原市博物館

〒441-3421 田原市田原町巴江 11-1
TEL 0531-22-1720



リト@葉っぱ切り絵

～1枚の葉っぱで表現する世界～



1枚の葉っぱの中に刻まれた、繊細かつ緻密な、ほっこり優しい世界。

[葉っぱ切り絵クリエイター]リトは、自身のADHD(注意欠陥・多動性障害)に気づいたことをきっかけに、偏った集中力やこだわりの力を前向きに活かし、誰にもまねできない葉っぱ切り絵を制作するアーティストです。

2019年以降、SNSで発表した葉っぱ切り絵の作品は、TV番組や新聞など国内メディアで次々と紹介され、驚きをもって取りあげられました。個展で販売する作品も、毎回即完売という人気ぶりです。

今回の展示では、葉っぱ切り絵だけでなく、ボールペンイラストからスクラッチアート、粘土絵付けなど、切り絵にであうまでの試行錯誤の作品もご紹介します。

切り絵ワークショップ&制作動画公開

研修室では、葉っぱ切り絵の線画に、色をぬったり、切ったりするセルフ・ワークショップを開催します。

また、作品の制作動画も上映します。



同時開催 たはらのアーティスト

地元にも精力的なアート制作を行う人たちがいます。2018～2020年のあいちアール・ブリュット優秀作品とアティックアート採用作品から、田原市にゆかりのあるアーティストの作品を中心に展示します。

太啓建設株式会社と岡崎信用金庫の特別協力により、アティックアートによって制作された企業ノベルティの実物作品を展示します。



1.伊藤直樹*《お顔のお面》 2.岡本和久*《ピーマン》 3.近藤丈太郎《パズル》 4.杉坂寛登《鳥と花》 5.高木右京*《はな》 *田原市にゆかりのあるアーティスト

○あいちアール・ブリュットとは、愛知県内の障害のある人の芸術・文化活動を通じて、障害のある方の社会参加と障害への理解を深め、交流を広げてゆく活動です。
○アティックアートとは、障害のある人が制作した、独自の世界観と絶妙な色彩で彩られた絵画・版画などの作品を世間に公開することにより、埋もれている才能のある人が社会参加できることへの支援を目的とし、眠っていた才能を探し広げるように応援するプロジェクトです。

協力
あいちアール・ブリュットパートナーシップ事業
一般社団法人アティックアート
特別協力
太啓建設株式会社 岡崎信用金庫

田原市博物館

〒441-3421 田原市田原町巴江 11-1
TEL:0531-22-1720
<https://www.taharamuseum.gr.jp>
Mail:museum@city.tahara.aichi.jp

交通アクセス
豊橋鉄道渥美線「三河田原」徒歩15分
豊鉄バス伊良湖本線「田原萱町」徒歩10分
田原市ぐるりんバス童浦線「博物館入口」徒歩3分



田原市博物館



シエルマよしこ



文化財課
Instagram



アティックアート



アール・ブリュット